

事業所名 デイサービスセンター六じょうや

## 運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日時 平成30年6月28日(木) 15時00分～16時00分		
参 加 者		議 題
利用者	8 名	1 六じょうや基本理念・運営方針
利用者家族	2 名	2 利用者状況
地域住民の代表者	0 名	3 利用者の医療看護の状況
市職員	1 名	4 活動内容、レク実績 実績写真添付
地域包括支援センター職員	1 名	5 今後の事業計画 事故報告
事業所	5 名	
会 議 録		
<p>1 上記の議題について資料を基に施設職員が各自発表を行った。その後参加者全員の方に質問や感想を頂き、お答えした。</p> <p>2 利用者要介護度の状況、平均年齢、平均介護度、年齢別介護度、過去の利用率などについて前回との変化を発表した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平均年齢（男性86.5歳、女性88歳）・平均介護度（男性2.25、女性3）等</li> <li>・期間中（H29.12.1～H30.5.31）の利用率（1日当たりの平均利用者数9.55人）、利用率79.59%</li> </ul> <p>六じょうやデイの良さをもっと知ってもらい、認知症の方で心身機能の維持向上を目指す方の利用を広げていきたい。元気に仲間と楽しい人生を送って頂く手助けを行っています。</p> <p>3 利用者の看護、介護の状況（H30.6.27現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内服管理7名、血圧管理11名、心臓・認知症貼薬0名、点眼4名、軟膏塗布3名、湿布外用2名、ガーゼ交換1名、体重・水分管理2名、糖尿内服1名、足の装具・カラー固定1名、ペースメーカー管理2名</li> <li>・食事・水分・排泄・入浴・移動状況の説明</li> </ul> <p>〔利用者の健康教室開催状況〕 講師矢萩看護師</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H30.1月―身の回りで起きる事故について</li> <li>・2月―冬の感染症について・3月―健康通信簿・4月―春の健康管理</li> <li>・5月―難聴と認知症について・7月―夏の伝染病予防（食中毒）</li> </ul> <p>利用者参加と職員参加で一緒に勉強しています。（毎回25人程参加）</p>		

- 利用者の疾患別数—診断書に記載の疾患  
糖尿病、高脂血症、アルツハイマー型認知症、ピック病、高血圧症、慢性心不全、気管支喘息、逆流性食道炎、両変形性膝関節症、癌の術後、頸椎損傷、洞不全などの

#### 〔健康管理総括〕

- 今年の 1 月頃、急な熱発者があり、家族等の面会者や職員からの感染かはっきりしないが、インフルエンザ B 型を発症した人が 1 人いた。幸いデイサービスや他の利用者へ感染拡大はなく一安心だったが、しばらく面会はやめてもらい、その後順調に回復された。
- 3 月はお元気な方が圧迫骨折の疑いで車いすになられ、認知症も増悪し、介護がとても必要になられた方がいる。また、毎年春に神経痛を発症され、独歩が車いす介助になられる方もひと月あまりで、何とか回復してくれた。
- 4 月は精神的に不安定な方が多く、お一人は入院され、もうお一人はお休みされている。
- 5 月に居室での転倒があり、その後回復したが、また面会と関連があるかわからないが発熱され、その後居室で再度転倒され、発熱が落ち着いて元気になったり、また発熱したりをくりかえされ、先日陶生病院に入院された。
- 6 月に微熱が出た方が、回復されたが、認知症が悪化して、食べることができなくなってきている。不思議そうに食べ物を眺めているので、介助で口の中に入れてなるべく食べて頂いている。自分で思い出して食べて下さるときも出てきて、少しでも自分で食べれるように声掛けしている。

#### 4 デイサービスの1日の流れと活動予定

- 9時から16時15分までの各時間帯での活動内容を説明し、午前、午後の活動、季節的な行事、月に1度行うおやつレクの活動などの大まかな内容や目的を細かく説明しました。

〔H30,1月～6月のレク実績〕 各自の好みや得意によって進捗状況が違う

- 嚥下体操、柔軟体操、ラジオ体操（毎日）
- 塗り絵、計算、間違い探し、漢字の書き取り、文字の書き方練習（毎日）
- 作品作り（毎月1作品）—各個人の手作業として行う
- 貼り絵（4枚）—季節にあわせてグループ活動として行う
- 折り紙（毎月1作品）—少人数のグループ活動として行う
- おやつ作り（時期によって）—各人の能力に合わせて分担する
- 大きなイベント（毎月1回）—季節感を味わってもらうために、外出や外部のボランティアなどの交流がある
- 書道教室（毎月）—好きな文字やお題の文字を納得いくまで書いてもらう

上記のような活動を通じて、他者との交流や社会的参加を増やして、今を自分らしく楽しく生きて頂く支援をしている。

## 5 今後の事業計画

- 設備についての計画説明
- 今期6か月を振り返って、各利用者の変化やデイでの活動状況を説明
- 今後のデイの予定や方針の説明
- 今後の行事予定  
7月7日七夕まつり      8月15日夏祭り      9月12日敬老会  
ご家族参加の呼びかけ
- 利用者や職員状況についての説明
- 次回運営推進会議12月27日

### 〔皆さんの質問や感想〕

- 4年目を迎えられて、運動器具も使って下さい（瀬戸市職員）
- 一番は楽しく過ごすことに尽きると思います（社協の方）
- 認知症も進んでできないことも増えていると思う。ここを自分の家だと思っているので助かる。ここを楽しんでいると言っています（家族）。
- 娘や孫もよく顔を出してくれるので、本人が喜んでくれています（家族）
  
- 毎日ゆったり過ごしています（利用者）
- 楽しいです（利用者）
- もっと楽しい六じょうやになってほしい（利用者）